



「ガイアの夜明け」から。レオパレス21のアパートの屋根裏を調べる岐阜市の調査員。市内のアパートオーナーの親族が調査を依頼した

アパート建設会社「レオパレス21」は5月、同社が開発、販売した物件の一部に建築基準法違反の疑いがあると発表した。延焼防止や遮音のための天井裏の仕切り壁が無いのが見つかったという。

実はこれ、経済ドキュメンタリー「ガイアの夜明け」（東京系、火曜夜10時）のスクープがきっかけとなって明るみに出た事実だ。5月29日の放送回で、アパートの屋根裏にカ

「ガイアの夜明け砲」

記者レビュー

メラが潜入し、界壁と呼ばれる仕切りがないことを映し出した。レオパレスが緊急会見をしようとした事実を明らかにしたのは放送直前の29日夕方。番組では会見の映像も盛り込み、息をのむ展開となった。

ガイアの夜明けはこれまでもレオパレス21の経営手法を厳しく追及してきたほか、財界のフィクサーと呼ばれ、「イトマン事件」の主犯格とされた許永中元受刑者の独占インタビューを放映するなど、独自路線で特ダネを放ってきた。一部の視聴者の間では「ガイアの夜明け砲」なる言葉も生まれているようだ。特ダネには、やはり迫力がある。

テレビ東京は在京キー局の中では最も事業規模が小さいが、潤沢とは言えない制作費でもきらりと光る番組作りには定評がある。アイデア勝負のバラエティーやアニメが有名だが、経済番組でも攻めの姿勢で心意気を見せている。

（鈴木友里子）